

牧区地域協議会だより

令和4年6月25日発行（第55号） 発行：牧区地域協議会

ごあいさつ

牧区地域協議会
会長 西山 新平

常日頃より、牧区地域協議会に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

第五期の地域協議会も三年目となりました。今年度で最後となる地域活動支援事業のヒアリング及び審査を行った結果、提案された八件すべての事業が採択されました。地域活動支援事業の終了に伴い、来年度以降は従来のような形ではなくなりますが、現在、自主的審議事項として「あらゆる人が安全・安心に住み続けたい『牧づくり』について」取り組んでいるところです。地域の課題や問題点を把握して、より良い牧区となるよう、区内の皆様の意見をお寄せいただければ幸いです。

最後に、一部の地域ですが「上越ケールビジョン」が導入され、牧区の良いところや学校等の活動が紹介されています。自分の地区を見つめ直し、私たちの住み良い地域となるよう、これからも精進してまいりますので、皆様の御協力、御支援をお願いして御挨拶とさせていただきます。



令和4年度地域活動支援事業の採択事業が決定しました！

今年度で最後を迎える地域活動支援事業は、四月一日から四月二十二日までの募集期間に八件の事業提案書が提出され、本事業の目的や牧区の採択方針に合致しているか等の視点から審査を行いました。

五月八日に開催した「第一回牧区地域協議会」では、各提案団体から事業説明を受けた後、地域協議会委員の質疑と審査を実施しました。

その結果、提案された八件すべての事業が採択され、補助金額の合計は四百三十一万九千円となりました。

また、牧区の予算額（配分額）が五百万円であるため、六十八万一千円の残額が生じましたが、今年度は市全体で追加募集を行わない取り決めに基づき、残額は市へ返納する形となりました。

採択された事業については、裏面をご覧ください。

編集後記

ご存知のように、上越市では、今年度で地域活動支援事業が終了します。私たち協議会委員の年度序盤、最も大きな仕事としてきた採択の審議も今年度で最後となりました。

こうした状況の中にあるからこそ、今後の各事業提案から伝わる熱意や種々の工夫はまた格別であったように思われます。

平成22年に始まり、十年以上続いてきたこの事業により、各町内や各所の支え合いに、子どもたちの健全育成に、社会教育の充実に、そしてスポーツ、文化の振興に、経済面での裏付けを伴った推進力が生まれました。我が区の提案事業の在り方と自身はいつも地域の活力と熱意に支えられ、この地に寄与してきたという自負も折々に聞かれるところで

す。代わって、市の「地域自治推進プロジェクト」も始まっています。これまでの地域活動支援事業の良いところを生かし、相互理解、情報共有のもと、牧区の発展を一層切り開かなければならないと切実に思っています。

地域協議会委員 井上 光廣

令和4年度 地域活動支援事業採択事業一覧

(単位：千円)

| 番号 | 事業の名称 | 事業内容の概要 | 団体名 | 採択額 |
|-----------------|---------------------------|---|-------------------|-------|
| 1 | 自主防災活動支援事業 | 指定避難所にポップアップパーテーション等を設置し、防災士会会員や指定避難所の管理責任者を対象に研修会を実施することで、地域の防災力の向上と防災意識の高揚を図る。 | 牧区防災士会 | 429 |
| 2 | 「うたって・おどって・みて」楽しい暮らしを応援事業 | 牧文化協会設立の節目となる、「30周年記念 夢まつり」を実施し、作品展や芸能発表を通してこれまでの歩みを振り返ることで、学ぶことの楽しさや続ける喜びを伝える。 | 牧文化協会 | 256 |
| 3 | 沖見地区観光拠点づくり事業 | レストハウス「けやき」前の荒廃地を沖見地区の観光拠点とすることを目的に、コスモスや紫陽花の植栽を行い、ふるさと村の利用促進を図る。 | レストハウス「けやき」周辺整備の会 | 229 |
| 4 | 宮口古墳花ロード活動事業 | 宮口古墳公園入口標柱の円形花壇づくりや遊歩道の整備を行うことで、地域活性化の拠点をめざすとともに、一般市民の誘客を促す。また、古墳文化の知識を高めることを目的に、古墳群学習会を開催する。 | 宮口古墳花の会 | 436 |
| 5 | 「棚田きらめき」の駐車場造成事業 | 「棚田のきらめき」開催にあたり、駐車場の造成や観賞用の椅子、テーブル等を設置することで、来場者が安全・快適に楽しんでいただける環境を整える。 | 泉町内会 | 680 |
| 6 | 川上 山里の風プロジェクト | 国登録有形文化財である川上会館でコンサートを開催することで、ほっと一息つける時間と空間を提供するとともに、山間地の現状と魅力を区外へ広く発信する。 | 川上地区協議会 | 332 |
| 7 | 地域づくり活性化事業 | 除雪機を活用し、牧区内で自力での除雪が困難な世帯に幅広く除雪を行うことで、冬期間も牧区で安心して暮らすことができるように支援する。 | NPO法人 牧振興会 | 1,000 |
| 8 | 地域の活性化促進事業 | 「まき深山のともしび」を開催することで、子どもから高齢者まで幅広い年代層を対象とする地域の活性化や発展持続性につなげるとともに、地域外への情報発信を図る。 | 牧区地区協議会 連絡会議 | 957 |
| 牧区予算額（配分額）5,000 | | 合 計 | | 4,319 |



お問い合わせ先

<牧区地域協議会事務局>
 牧区総合事務所 総務・地域振興グループ（上越市牧区柳島 522 番地）
 TEL：025-533-5141 / FAX：025-533-5135 / E-mail：maki-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

★★★牧区地域協議会の活動状況は、ホームページでご覧いただけます。★★★

ホームページアドレス：<https://www.city.joetsu.niigata.jp/life/6/56/>